

畑作用除草剤

ゴーゴサン[®]乳剤

®=BASF社の登録商標

BASF
The Chemical Company



幅広い適用雑草で、
イネ科・広葉雑草もまとめて防除！

1

広い適用作物

レタス・にんじん・たまねぎ、
麦類から、せんきゅう・
ぼうふうまで広い作物に
使用できます。

2

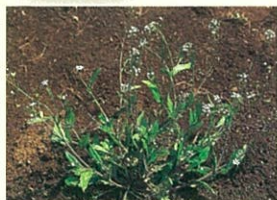
40～60日の 効果持続性

雑草の発生を
40～60日の
長期間抑制可能。

3

安定した効果

土壌や気象条件に
よらず安定した
効果を発揮。



ナズナ



スズメノカタビラ



ノビエ



イヌビユ



ハコベ

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ベンディメタリンを含む農薬の総使用回数	
				薬 量	希釈水量					
はくさい	一年生雑草	定植前(雑草発生前)	壤土～埴土	200～300mℓ	70～150ℓ	1 回	全面土壌散布	全 域	1 回	
キャベツ、レタス 非結球レタス				200～400mℓ						
にんじん				400mℓ						100ℓ
う ど		は種後～本葉2葉期(雑草発生前)	200～400mℓ	70～100ℓ	畦間土壌散布		北海道			
たまねぎ(直播栽培)		定植前(雑草発生前)但し収穫60日前まで	300～500mℓ	70～150ℓ						
たまねぎ(移植栽培)		定植後(雑草発生前)但し収穫60日前まで	200～300mℓ	100ℓ						
葉たまねぎ		定植前(雑草発生前)	200～400mℓ	70～100ℓ	全面土壌散布					
ね ぎ		定植後(雑草発生前)但し定植10日後まで	200～300mℓ	100ℓ						
に ら		収穫30日前まで(雑草発生前)	200～400mℓ	70～100ℓ						
かんしょ		植付後萌芽前(雑草発生前)	200～300mℓ	70～100ℓ	畦間土壌散布		全 域			
さといも			200～400mℓ	100ℓ						
ばれいしょ			200～400mℓ	70～150ℓ						
やまのいも		300～500mℓ	70～100ℓ	全面土壌散布	北海道、九州を除く全域					
にんにく		植付前(マルチ前)	400～500mℓ				70～150ℓ			
葉にんにく(マルチ栽培)		植付後(雑草発生前)但し収穫60日前まで	300～400mℓ				100ℓ			
葉にんにく(マルチ栽培を除く)		植付前(マルチ前)	200～300mℓ	70～100ℓ	全面土壌散布		関東以西			
		植付後(雑草発生前)但し収穫60日前まで	200～300mℓ	70～150ℓ						
		植付後または培土後(雑草発生前)但し植付30日後まで	200～400mℓ	70～100ℓ						
こんにゃく		は種後出芽前(雑草発生前)	砂壤土～埴土	300～500mℓ	70～100ℓ		雑草茎葉散布または全面土壌散布	全 域		
らっかせい				300～500mℓ	70～150ℓ					
とうもろこし 飼料用とうもろこし				300～500mℓ	70～150ℓ					
陸 稲		は種後(雑草発生前)～小麦2葉期(イネ科雑草1葉期まで)	全土壌	200～400mℓ	70～150ℓ		雑草茎葉散布または全面土壌散布	北海道を除く全域		
麦類(小麦を除く)				200～400mℓ	70～150ℓ					
小 麦				200～400mℓ	70～150ℓ					
食用ぎく		定植前(雑草発生前)	全土壌	200～400mℓ	70～150ℓ		全面土壌散布	全 域		
ソルガム		ソルガム3葉期(雑草発生前～発生初期)	砂壤土～埴土	300mℓ	70～100ℓ		雑草茎葉散布または全面土壌散布			
		は種後出芽前(雑草発生前)	全土壌	300～400mℓ	70～150ℓ		全面土壌散布			
カリフラワー		定植前(雑草発生前)		200～400mℓ						
アスパラガス		萌芽前(雑草発生前)		300mℓ						
みしまさいこ		は種後出芽前(雑草発生前)		200～400mℓ						
きく		定植前(雑草発生前)		300～500mℓ						
らっきょう		植付後萌芽前(雑草発生前)		200～400mℓ						
とりかぶと(薬用)		生育期(雑草発生前)但し収穫90日前まで		200～400mℓ						
りんどう		萌芽前(雑草発生前)		300～500mℓ						
チューリップ		植付後萌芽前(雑草発生前)		200～400mℓ						
桑		春期発芽前または夏切れ後(雑草発生前)		300～400mℓ					100～200ℓ	2回以内
おけら		収穫60日前まで(雑草発生前)		200～300mℓ					70～150ℓ	3回以内(1年間に3回以内)
すぎ(床替床)、ひのき(床替床)		床替後(雑草発生前)		400～500mℓ					100～200ℓ	1回
せんさゅう		萌芽後(雑草発生前)但し収穫120日前まで		300mℓ					100ℓ	
ぼうふう	は種後出芽前(雑草発生前)	300mℓ		70～150ℓ						

△効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前～発芽時に有効であるが、雑草の生育が進むと急激に効果が低下するので、使用時期を失しないように散布してください。
- 本剤はイネ科および広葉の一年生雑草に効果があるが、キク科雑草とツククサには効果が劣るので、これらの雑草の優占圃場では使用しないでください。
- 土壌が極端に乾燥している場合は効果が劣るので、希釈水量を多めにするかまたは降雨後に散布してください。
- 砕土、整地はていねいに行い、種子が露出しないように覆土はできるだけいねいに行ってください。
- はげしい降雨が予想される時には使用をさけてください。
- 散布にあたっては、他作物に飛散しないよう十分注意して使用してください。
- 水田裏作の麦に使用する場合、排水不良の畑では使用をさけてください。
- ソルガムに使用する場合、覆土深は3cm以上としてください。また散播では使用しないでください。
- 桑にはかからないように注意してください。
- キャベツ、はくさいおよびレタスのセル成型苗には薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
- 本剤はマルチ栽培のとうもろこしに薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- うど及びにらで畦間土壌散布を行う場合、飛散防止カバーを使用して作物にかからないように散布してください。
- かんしょで畦間土壌散布を行う場合、薬液が作物に飛散すると葉の奇形症状の薬害を生じる恐れがあるので、作物に飛散しないように注意してください。
- 本剤は自動車や壁などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 本剤は衣服(白衣)などに散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 〈非結球レタスについて〉
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

△安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の指示を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指示を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

魚毒性…使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保 管…火気を避け、食品と区別して、直射日光の当たらない冷涼な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

この資料は2013年11月現在の登録内容です。 0873(13-11)

自然に学び 自然を守る

クミアイ化学工業株式会社

札幌支店:北海道札幌市中央区北一条西四丁目2-2(札幌ノースプラザ)
〒060-0001 TEL.011-241-6464
ホームページアドレス <http://www.kumiai-chem.co.jp>